

日本看護教育学会誌投稿の手引き

1. 著者の資格

筆頭著者は本学会員（賛助会員を除く）に限る。共著者に非会員を含む場合は、理事会の承認を得た上で、投稿できる。但し、編集委員会が依頼した原稿についてはこの限りではない。

2. 著者の基準

著者とは、投稿された論文に重要な知的貢献をし、次のすべての基準を満たす者である。

- 1) 研究の計画、実施、結果の産出に寄与した者
- 2) 論文の執筆に参画した者
- 3) 論文の内容について説明できる者
- 4) 投稿原稿の最終確認および承認を行った者

3. 原稿の種類と内容

1) 原稿の種類

論壇、総説、論著、原著、資料、その他であり、著者は原稿にその何れかを明記しなければならない。

2) 原稿の内容

国の内外を問わず、他の出版物にすでに発表あるいは投稿されていないものに限る。

4. 原稿の採否と掲載順

原稿の採否と掲載順は、査読を経て編集委員会が決定する。一旦投稿された原稿は、返却しない。なお、採用された原稿については、学会誌掲載前に掲載証明書の発行が可能である。

5. 原稿執筆の要領

1) 原稿の様式

原稿は、和文または英文とし、ワードプロセッサを使用する（word、横書きとする）。原稿は A4判用紙を縦に用い、余白を設ける。1頁45行、1行44文字とし、フォントサイズは10.5ポイントとする。各頁には、頁番号、行番号を入れる。

2) 原稿の制限枚数（文字数）

制限枚数は、本文（引用・参考文献を含む）、図表を含め、下記の通りとする。

原稿の種類	和文	英文
論壇/総説/論著	7頁(13,860文字)	5755語
原著	14頁(27,720文字)	11550語
資料	7頁(13,860文字)	5755語
その他	6頁(11,880文字)	4950語

・図表の文字数は、刷り上がりの大きさに応じて次のように計算する。

A 刷り上がり 1頁：1980文字相当

B 刷り上がり 1/2頁：990文字相当

C 刷り上がり 1/4頁：495文字相当

3) 論文題名等

上記の原稿とは別に、原稿の種類、論文題名、著者名、所属機関名、英文および和文のキーワード（3語程度）を記した原稿を添付する。

4) 要旨

総説、原著の場合は、250語以内の英文要旨ならびに600字以内の和文要旨をつける。

6. 原稿作成上の留意点

1) 論文題名等の記載順

原稿の種類、論文題名、著者名、所属機関名、英文論文題名、英文著者名、所属機関名を記載する。次に英文要旨、キーワード（英文・和文）、和文要旨、本文、引用文献の順に記載する。

2) 標題符号の順序

I、1、1)、(1)、①の順とする。

3) 和文

文字は、平かな、口語体、新かなづかいを用い、句読点を明確に記す。

4) 欧文

欧文の大文字・小文字は半角入力とする。なお、欧語は、原則として小文字とする。ただし、文頭の外国語、人名、ドイツ語名詞、商品名の頭文字は大文字とする。

5) 数字

数字は算用数字を用い、桁数にかかわらず半角とする。

6) 単位

単位は、m, cm, ml等と表示する。一般的でない略語は、論文の初出のところで正式用語とともに提示してから用いる。

7) 図表

- ・図表の幅は、刷り上がり2段組の1段分（半幅）または2段分（全幅）のいずれかとし、刷り上がりの大きさに合わせて作成する。
- ・図表1点を1頁に記し、図1、表1の様に示す。
- ・図表の挿入希望位置を原稿の該当箇所の欄外に朱書きし、提出する図表には、表紙をつけ、図表番号とタイトル一覧を示す。

8) 文献記載の様式

引用・参考文献の別に以下のように提示する。

- ・単行書
著者名：書名，版，出版社名，頁一頁，西暦年.
- ・雑誌
著者名：論文題名，雑誌名，巻(号)，頁一頁，西暦年.
- ・オンライン文献
著者名：タイトル，西暦年. Retrieved from <http://URL>.

9) 利益相反の開示

利益相反の状態を記載する。利益相反状態が存在しない場合には「本研究における利益相反は存在しない」と記載する。

7. 投稿手続

1) 原稿の準備

- ・原稿は、5部（モノクロ）とし、そのうち4部は査読・編集用原稿とする。
- ・査読・編集用原稿から、著者の特定に繋がる情報（例：著者名、共同研究者名、所属名、審査を受けた倫理審査委員会名、謝辞など）全てを削除し、〇〇、××などに置き換える。なお、自著を引用する場合は、「著者」、「筆者」等の文言を用いず、他の文献と同様に扱う。
- ・投稿に先立ち、英文要旨のネイティブチェックを受ける。
- ・投稿の際には、投稿論文チェックリストを用いて最終確認する。

2) 最終原稿の提出

査読等を終了した最終原稿提出の際には、片面に印字した原稿と共に、本文を保存した電子媒体（USBメモリ等）を送付する。

また、本文中に使用した図表は、本文とは別に電子媒体に保存する。

3) 原稿送付方法

原稿は、封筒の表に「看護教育学研究投稿原

稿在中」と朱書きし、原稿送付先に書留で郵送する。

8. 校正

校正は、著者校正とする。校正での新たな加筆訂正は認めない。期日までの返送を厳守する。

9. 著作権（別紙資料参照）

日本看護教育学会著作権規定に基づき、著作権は、原則として学会に帰属するものとする。

最終原稿提出時、編集委員会より提示される著作権譲渡承諾書に著者全員が自筆署名し、論文と共に送付する。

10. 投稿料ならびに掲載料

投稿料ならびに掲載料は下記の通りとする。また、別刷は、希望部数を有料にて取り扱う。なお、編集委員会が依頼した原稿については、この限りではない。

原稿の種類	投稿料	掲載料
論壇/総説/論著	7,000円	40,000円
原著	7,000円	60,000円
資料	7,000円	40,000円

11. 原稿送付・問い合わせ先

〒260-8672

千葉市中央区亥鼻1-8-1
千葉大学大学院看護学研究院
専門職育成学講座気付
日本看護教育学会
電話・FAX 043-226-2397

附則

この手引きは、令和5年4月22日から施行する。

投稿論文チェックリスト

*投稿前に下記の項目にそって原稿を点検し、原稿と合わせて送付してください。なお、下記項目に従っていない場合は、原稿を受領しないことがあります。

- 1. 原稿の内容は他の出版物にすでに発表、あるいは投稿されていない。
- 2. 筆頭著者は本学会員である。共著者に非会員を含む場合は、理事会の承認を得ている。
- 3. すべての著者が著者の基準を満たしている。
- 4. 利益相反の状態を記載している。利益相反状態が存在しない場合には、「本研究における利益相反は存在しない」と記載している。
- 5. 希望する原稿の種類を記載している。
- 6. 原稿枚数（文字数：スペースを含む）は本文（引用・参考文献を含む）、図表を含めて「投稿の手引き（令和5年4月22日改正版）」の制限範囲内である。

<文字数： _____ >

（記載例 本文○文字、図1○文字、表1○文字、表2○文字…、合計○文字）

- 7. 倫理的配慮を要する研究はその内容が記載されている。
- 8. 印刷した原稿は投稿の手引き（令和5年4月22日改訂版）の様式に従っている。
- 9. 図・表の文字サイズは、プリントアウトした状態で9.0ポイント以上である。
- 10. 引用文献は、本文の引用箇所の肩に脚注を挿入し、番号で示している。
- 11. 引用文献は、本文の最後に引用番号順に、「投稿の手引き（令和5年4月22日改正版）」の例示通り記載され、本文中の番号と一致している。
- 12. 文献に関する情報は原典と相違がない。
- 13. 文献に関する情報の記載内容および様式は「投稿の手引き（令和5年4月22日改正版）」に従っている。
- 14. わかりやすく簡潔かつ読み手に確実に内容が伝わる文章により記述されている。
- 15. 主述は明確であり、2通りに解釈できる文章がない。
- 16. パラグラフ同士の繋がりは明確である。
- 17. 誤字や脱字、スペルミス、文献記載の不備などの誤りはない。
- 18. 要旨には原則として、目的・方法・結果・考察を要素として含んでいる。
- 19. 英文アブストラクトと和文要旨の内容は一致している。
- 20. 英文要旨はnative checkを受けている。

<チェック者：機関名 _____ >

- 21. 投稿論文には、ページ数が入っている。
- 22. 査読用原稿から著者の特定に繋がる情報をすべて削除している。
- 23. 著者全員が、投稿原稿を最終確認し、承認している。
- 24. 利益相反(COI)申告書を記入し添付している。
- 25. この投稿論文チェックリストにチェックを入れ添付している。

年 月 日

筆頭著者署名：